

事業活動温暖化対策計画に関する事項

 新規 変更

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	熊本県熊本市西区二本木一丁目3番7号								
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	株式会社SB Good Industry 代表取締役 岩崎 耕二								
事業概要	生活関連サービス業 娯楽業 娯楽業								
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/> 5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)		前年度の原油換算エネルギー使用量	2,010.0 kl					
	<input type="checkbox"/> 5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)		県内登録の自動車数	台					
	<input type="checkbox"/> 特定事業者以外の事業者								
計画期間	令和1年度～令和5年度								
温室効果ガスの排出の抑制を図るために基本方針	省エネ設備の導入・変更を主体とした省エネルギー推進。 スタッフによる不要な電力の削減。								
温室効果ガスの排出の抑制を図るために推進体制	本社や各店舗にエネルギー管理者を置き省エネルギーを組織的に推進する。 <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td>環境マネジメントシステム 名 称</td><td></td><td>適用範囲</td><td></td><td>取 得 年 月 日</td></tr></table>				環境マネジメントシステム 名 称		適用範囲		取 得 年 月 日
環境マネジメントシステム 名 称		適用範囲		取 得 年 月 日					
温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施しようとする措置の内容	各店舗の空調温度を平均25℃から26℃での取り組みを継続 デマンド確認装置を使用してのエネルギー使用量の見える化の継続 空調設備変更による省エネルギーの実現 営業で使用する機器の入電・切電時間の見直しと改善 LED照明の継続的な設置(景品棚・店内照明・駐輪場照明等)								
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定期間 排出量	基準年度の実績(A) (平成30) 年度	前年度の実績 () 年度	目標年度(B) (令和5) 年度	増減率 ((B-A)/A)				
		3,518 t-CO ₂	t-CO ₂	3,700 t-CO ₂	5.2 %				
	原 単 位 温室効果ガス算定期間 排出量	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)				
		原单位 0.209 当たり t-CO ₂	原单位 当たり t-CO ₂	原单位 0.197 当たり t-CO ₂	△5.3 %				
特記事項	原単位当たりのt-CO ₂ は、延べ床面積(1事業所辺り 1874.34m ² ×店舗数)で算出。								

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
- 「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定期間の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定期間排出量」欄を記入してください。
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。